

滋賀県における安全安心な都市公園づくり (防災・安全)「その2」

事後評価について

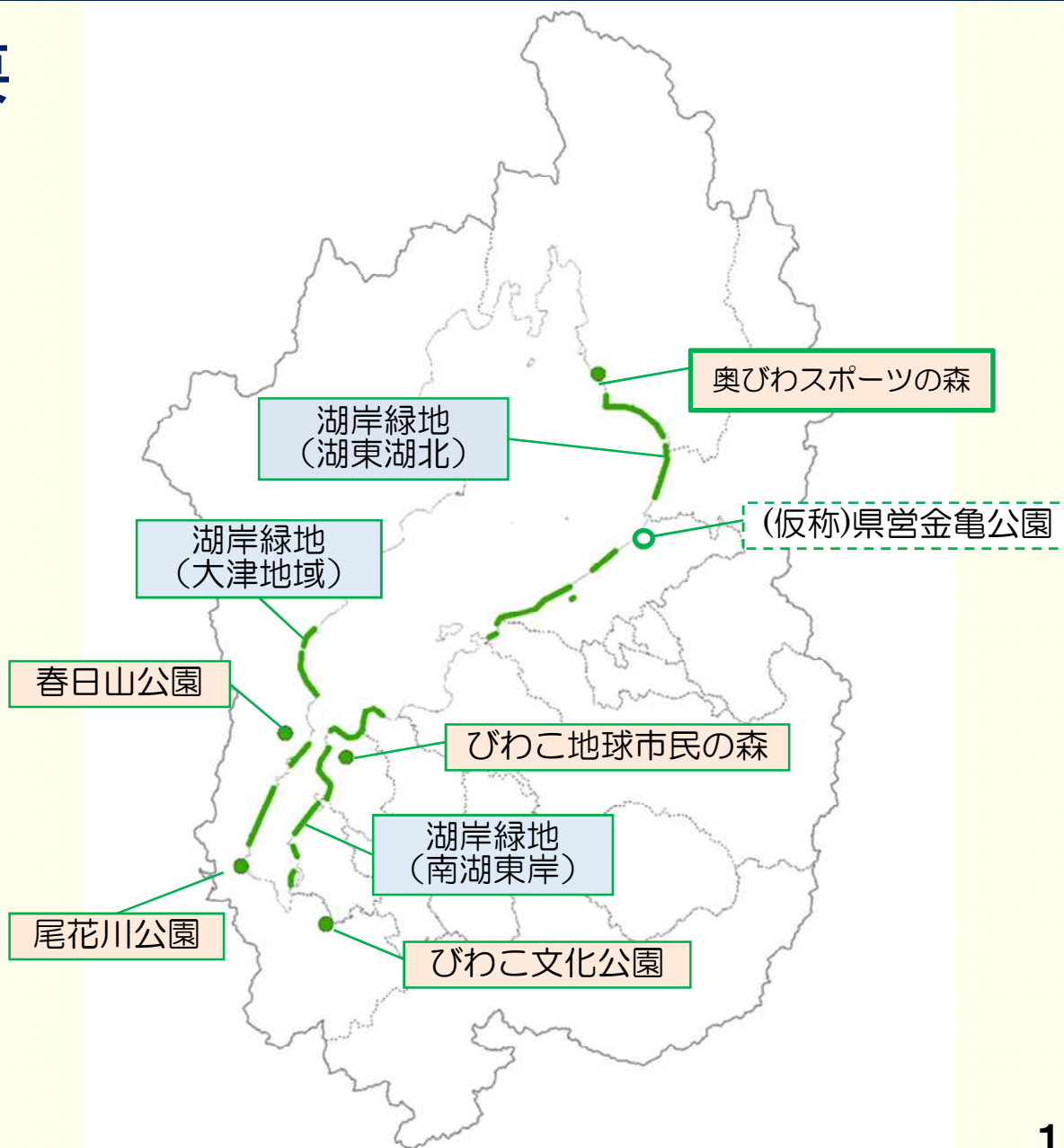


滋賀県土木交通部
都市計画課

1. はじめに

県営都市公園の概要

- 県営公園数 6公園
 - ・奥びわスポーツの森
 - ・春日山公園
 - ・びわこ地球市民の森
 - ・びわこ文化公園
 - ・尾花川公園
 - ・湖岸緑地
- ・(仮称)県営金亀公園(整備中)
- 管理面積 288.93ha
- すべての公園で指定管理者制度を導入
- 令和元年度利用者数 約336万人



1. はじめに

県営都市公園の整備について

- ①滋賀県における安全安心な都市公園づくり【重点】(防災・安全)「その2」
→広域的な防災拠点や避難所となる防災公園の整備
びわこ文化公園、金亀公園の整備

- ②滋賀県における安全安心な都市公園づくり(防災・安全)「その2」
→公園施設の長寿命化、防災や安全の確保に資する整備
奥びわスポーツの森、春日山公園の整備
長寿命化計画策定、長寿命化対策支援事業

2. 交付金制度



3. 滋賀県における安全安心な都市公園づくり (防災・安全)「その2」

◆計画の期間

平成29年度～令和3年度(5年間)

事業名	計画の期間(年度)				
	H29	H30	R1(H31)	R2	R3
奥びわスポーツの森	→				
公園施設長寿命化 対策支援事業	→				
公園施設長寿命化 計画策定調査		→			
春日山公園				→	

3. 滋賀県における安全安心な都市公園づくり (防災・安全)「その2」

◆計画の目標

- ①広域陸上輸送拠点および広域避難場所としての機能を拡充し、防災機能を向上させる。
 - ・安全・安心して利用できる公園づくりを目指す。
- ②公園施設の老朽化に対する安全対策の強化を図る。
 - ・長寿命化計画に基づき計画的な施設の改築・更新を行う。
- ③公園施設の安全性を確認するとともに、効率的な維持管理を目的に長寿命化計画を策定する。
 - ・計画的な公園施設の修繕・改修を目指す。
- ④都市公園の法面崩壊対策を実施し、県民の安全を確保する。
 - ・安全・安心して利用できる公園づくりを目指す。

3. 滋賀県における安全安心な都市公園づくり (防災・安全)「その2」

計画の成果目標(定量的指標)

① 災害応急対策施設の敷地面積の割合 (奥びわスポーツの森)

定量的指標の現況値および目標値

	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	8%	12%	12%

② 改修・更新済みまたは健全であるエリアの割合 (公園施設長寿命化対策支援事業)

定量的指標の現況値および目標値

	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	70%	75%	80%

3. 滋賀県における安全安心な都市公園づくり (防災・安全)「その2」

計画の成果目標(定量的指標)

③長寿命化計画を見直した公園の割合 (公園施設長寿命化計画策定調査)

定量的指標の現況値および目標値

	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	17%	83%	100%

④豪雨による法面崩壊対策の実施済み箇所 (春日山公園)

定量的指標の現況値および目標値

	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	0%	100%

4. 事業対象公園

県営都市公園 位置図

奥びわスポーツの森

春日山公園

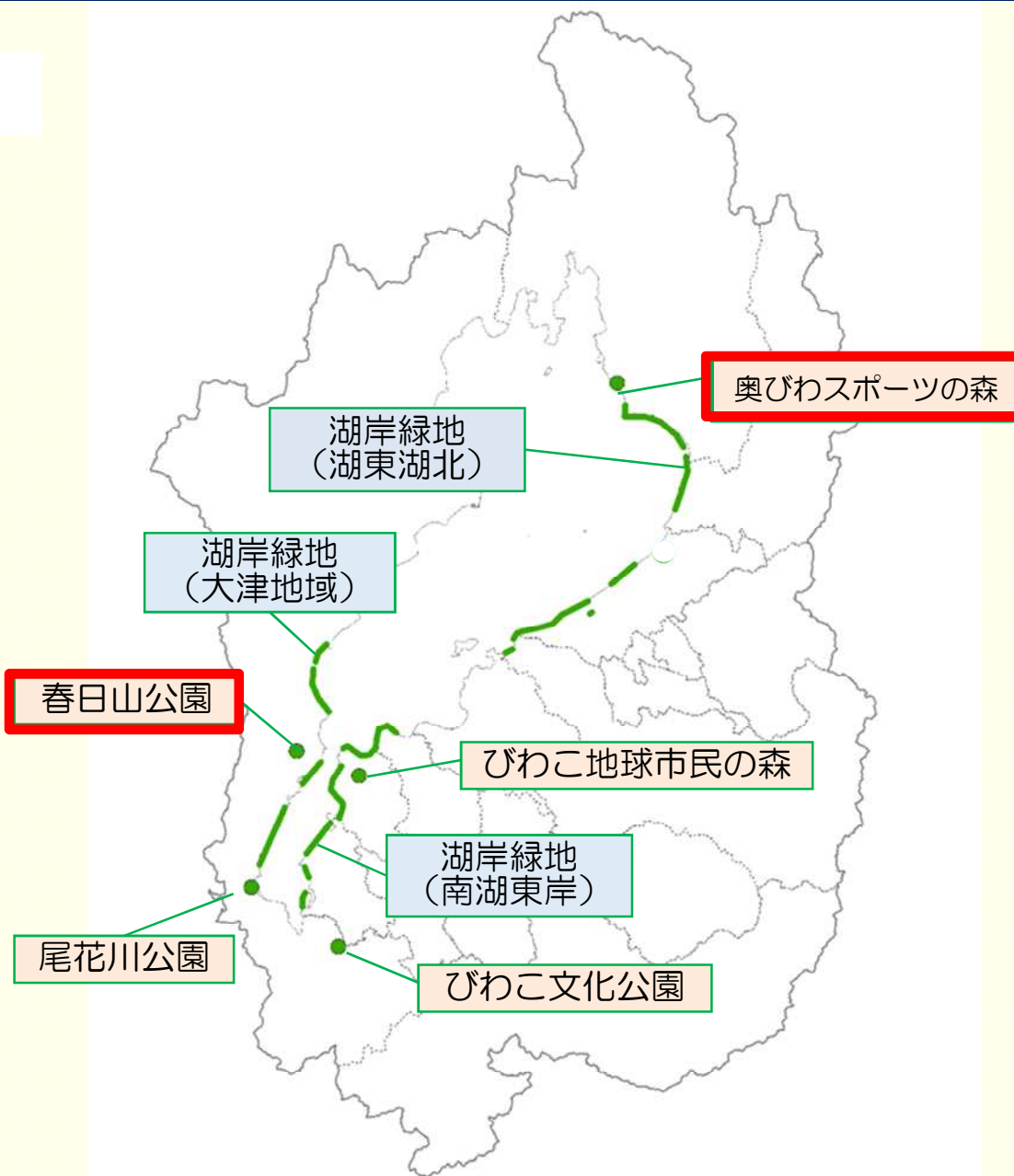
びわこ地球市民の森

びわこ文化公園

尾花川公園

湖岸緑地

長寿命化対策支援事業、
長寿命化計画策定調査は
6公園すべてが対象



5. 整備効果の発現状況(奥びわスポーツの森)



総合公園 面積 21.3ha

5. 整備効果の発現状況（奥びわスポーツの森）

防災公園とし
整備



整備前



平成24年度閉鎖プール



整備後



災害時のヘリポート

5. 整備効果の発現状況(奥びわスポーツの森)



防災公園とし
整備



シェルター機能付き
四阿(あづまや)



3on3ゴールポスト

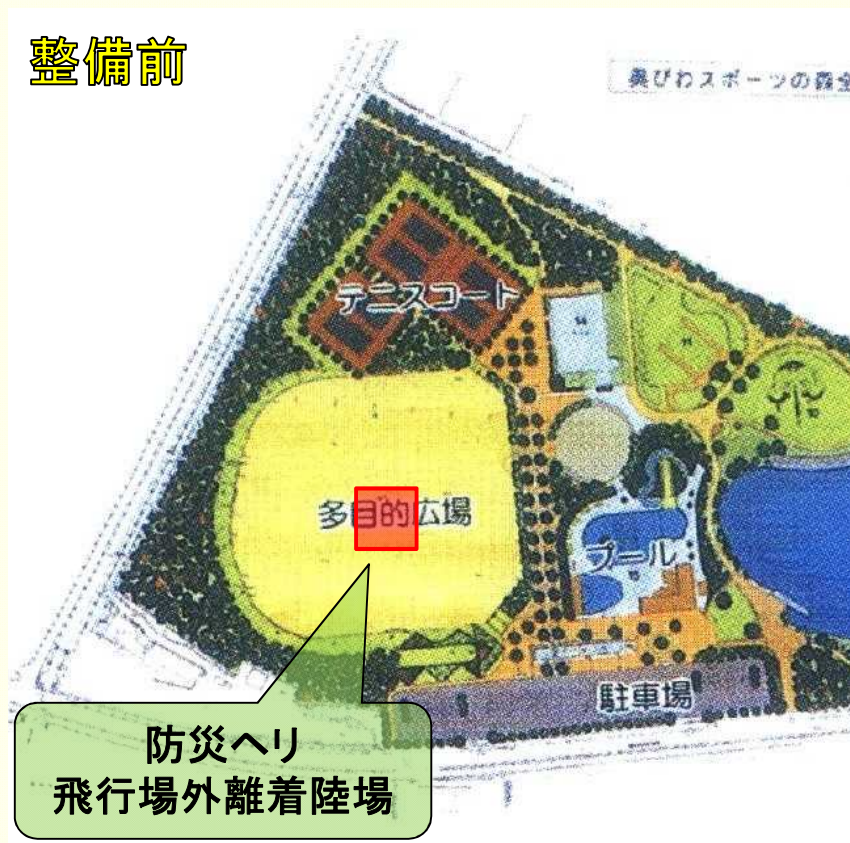


かまどベンチ

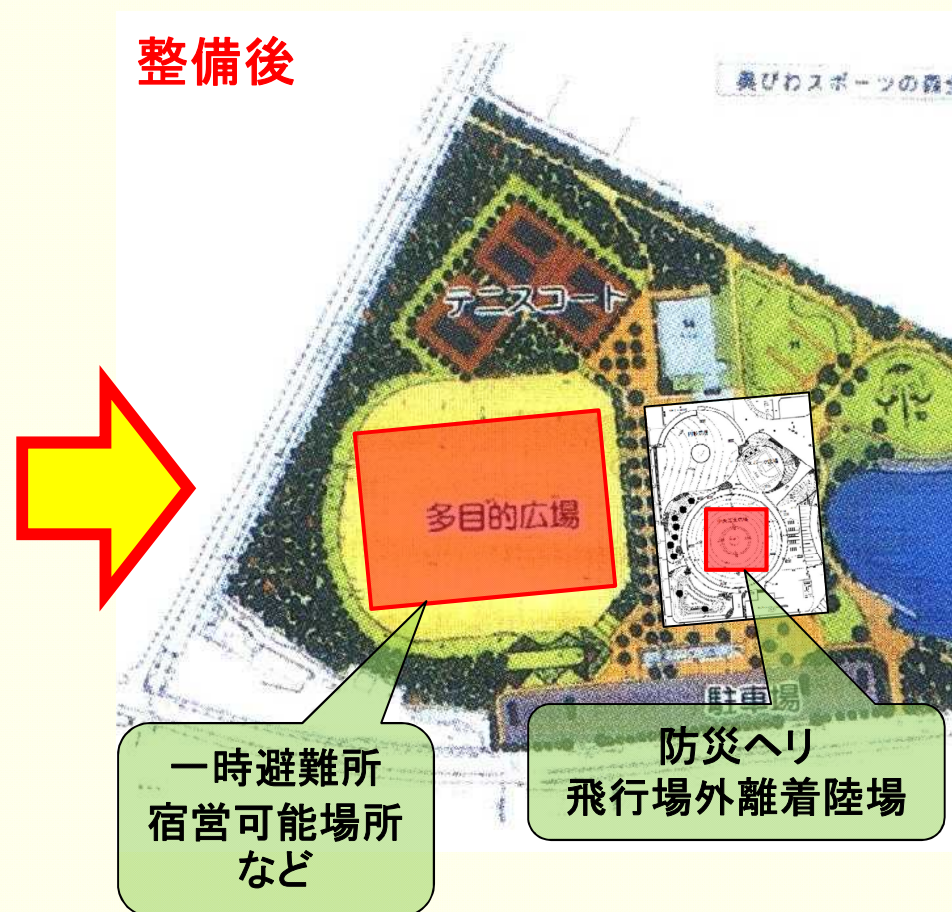
5. 整備効果の発現状況(奥びわスポーツの森)

災害時の利用方法

整備前



整備後



中央芝生広場を防災ヘリ飛行場外離着陸場に利用することで、多目的広場を別の用途で使用可能となり、防災機能が高まった。

6. 定量的指標の達成状況(指標①)

①災害時に応急対策施設として使用できる敷地面積の割合
(奥びわスポーツの森)

定量的指標の現況値および目標値

	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	8%	12%	12%
実績値	8%	12%	12%

施設面積

平成29年度

1.7ha / 21.3ha(多目的広場)

令和3年度

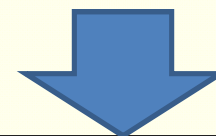
2.6ha / 21.3ha(多目的広場+整備エリア)

8. 整備効果の発現状況(長寿命化対策支援事業)

H29年度 県営都市公園における健全度調査の結果

公園施設の 健全度判定結果 (施設数)	A+B	C	D	合計
	4,422	39	5	4,466
公園施設の 健全度判定結果 (ゾーン数)	A+B	C+D		合計
	61	27		88

ランク	評価基準
A	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に健全である。 緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの。
B	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。 緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの。
C	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に劣化が進行している。 現時点では重大な事故につながらないが、利用し続けるためには部分的な補修、もしくは更新が必要なもの。
D	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に顕著な劣化である。 重大な事故につながる恐れがあり、公園施設の利用禁止あるいは、緊急な補修、もしくは更新が必要とされるもの。

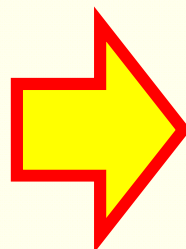


健全であるエリアの割合
 $61 / 88 = 69.3\% \div 70\%$
 長寿命化対策を実施していき、
 この割合を増加させる。

7. 整備効果の発現状況(長寿命化対策支援事業)

○春日山公園

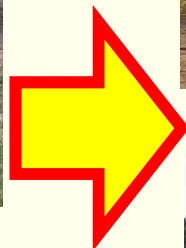
遊戯施設(遊具)



7. 整備効果の発現状況(長寿命化対策支援事業)

○びわこ文化公園

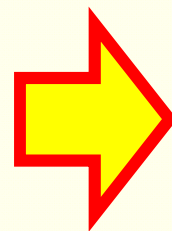
遊戯施設(遊具)



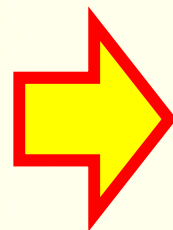
7. 整備効果の発現状況(長寿命化対策支援事業)

○湖岸緑地

湖岸緑地(南湖東岸) 津田江(草津市)



湖岸緑地(大津地域) 天神川河口(大津市)



7. 整備効果の発現状況(長寿命化対策支援事業)

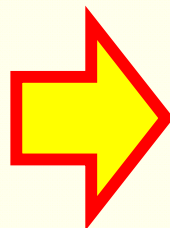
○湖岸緑地

湖岸緑地(湖東湖北) 曾根沼(彦根市)

更新前



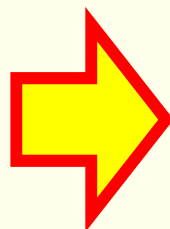
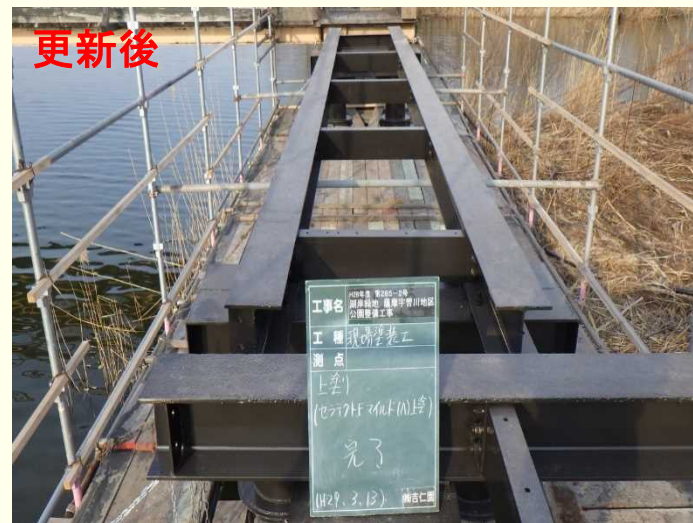
更新後



更新前



更新後



8. 定量的指標の達成状況(指標②)

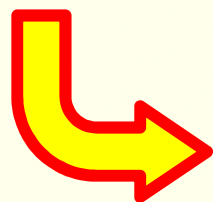
② 改修・更新の状況

公園施設の 健全度判定結果 (施設数)	H29年				R3年末			
	A+B	C	D	合計	A+B	C	D	合計
	4,422	39	5	4,466	4,449	16	1	4,466
公園施設の 健全度判定結果 (ゾーン数)	A+B	C+D		合計	A+B	C+D		合計
	61	27		88	76	12		88

○改修・更新した施設数 27施設

○健全であるエリア

61ゾーン → 76ゾーン



健全であるエリアの割合

$$61 / 88 = 69.3\% \doteq 70\%$$



$$76 / 88 = 86.4\% \doteq 86\%$$

8. 定量的指標の達成状況(指標②)

② 改修・更新済みまたは健全であるエリアの増加 (公園施設長寿命化対策支援事業)

定量的指標の現況値および目標値			
	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	70%	75%	80%
実績値	70%	83%	86%

9. 定量的指標の達成状況(指標③)

③長寿命化計画を見直した公園の割合 (公園施設長寿命化計画策定調査)

定量的指標の現況値および目標値

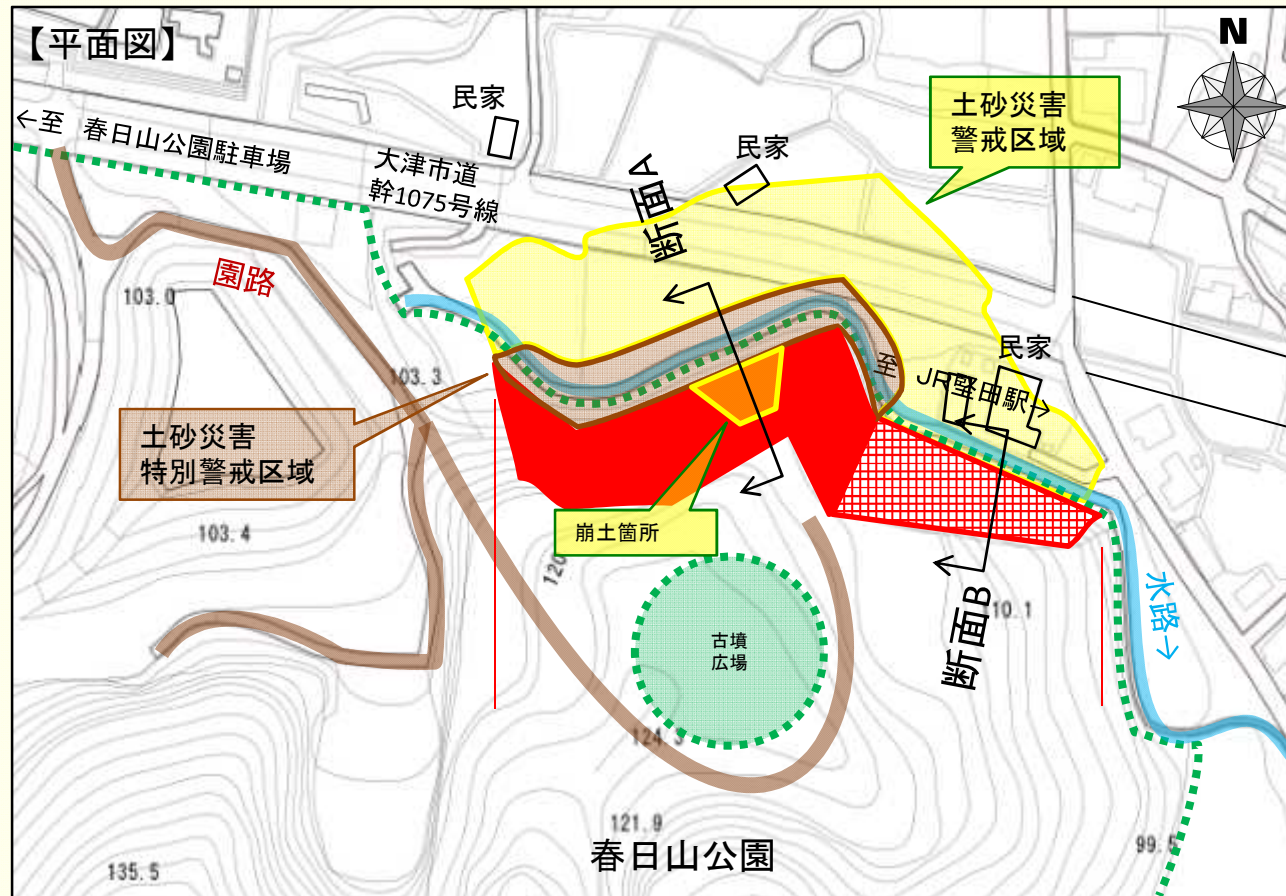
	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	17%	83%	100%
実績値	17%	83%	100%

公園名	計画期間(年度)									
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1(H31)	R2	R3
公園施設長寿命化計画 策定調査								→		
湖岸緑地	計画 策定						計画の更新			
尾花川公園		計画 策定					計画の更新			
びわこ文化公園		計画 策定						計画の更新		
春日山公園		計画 策定						計画の更新		
奥びわスポーツの森				計画 更新					計画の更新	
びわこ地球市民の森		計画 策定							計画の更新	

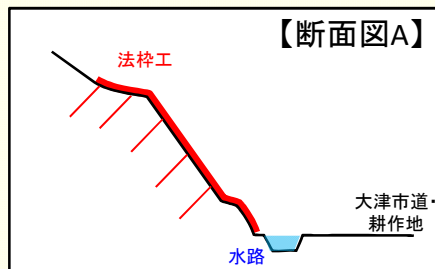
10. 整備効果の発現状況(春日山公園)



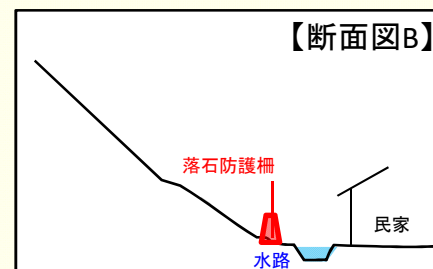
10. 整備効果の発現状況(春日山公園)



イメージ写真



イメージ写真



11. 定量的指標の達成状況(指標④)

④豪雨による法面对策を実施した割合 (春日山公園)

定量的指標の現況値および目標値

	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	0%	100%
実績値	0%	100%

※現在施工中
(年度内完了)

12. まとめ

◆事業の進捗状況

- 奥びわスポーツの森 : 令和元年度完了
- 公園施設長寿命化対策支援事業 : 令和3年度完了予定
- 公園施設長寿命化計画策定調査 : 令和2年度完了
- 春日山公園 : 令和3年度完了予定

◆評価指標の目標値の実現状況

- 「災害時に応急対策施設として使用できる敷地面積の割合」
最終目標値 12%に対して、12%の実績値で目標を達成。
- 「公園施設の改修・更新済みまたは健全であるエリアの割合」
最終目標値 80%に対して、86%の実績値で目標を達成予定。
- 「長寿命化計画を見直した県営都市公園の割合」
最終目標値 100%に対して、100%の実績値で目標を達成。
- 「豪雨による法面崩壊対策を実施した割合」
最終目標値 100%に対して、100%の実績値で目標を達成予定。

12. まとめ

◆事業効果の発現状況について

当事業の実施により、都市公園の安全・安心な空間の確保に寄与することができた。

また、災害時に備え、防災機能を高める整備を進めている。

◆今後の方針について

公園施設の管理にあたっては、限られた予算のなかで施設等の機能保全のために必要な更新や修繕などの維持管理を計画的に行うため、公園施設の長寿命化計画を策定し、「利便性・安全性等の機能面」と「修繕・改築等のコスト面」の両面から効果的な施策を検討し、対応を進めてきた。

今後は、施設の再整備、更新等において、時代の要請に即して、質を高めるために必要な整備を推進する。

また、行政だけではなく、民間活力の導入や多様な主体と連携による都市公園づくりを推進する。